BioJapan 2026

出展者プレゼンテーション

食とヘルスケアの革新2026 Part 1

「食」「健康」「バイオエンジニアリング」の融合が創る新たな価値

JBA健康・医療系 研究会共同企画

会　期：2026年10月8日（木） 12:30～13:50
場　所：パシフィコ横浜 Aホール A-12 JBAブース JBA Orange Square

スタートアップ企業を中心に、大学、研究機関、企業が最先端の研究・技術と挑戦を紹介するプレゼンテーションです。機能性食品素材や細胞農業、再生医療・細胞治療、予防・未病、デジタルヘルス、オミクスデータ解析など、食とヘルスケアの革新を支える研究・開発・事業化の取り組みをご紹介します。健康寿命の延伸や持続可能な社会の実現に向け、「食」「健康」「バイオエンジニアリング」が融合することで生まれる新たな価値と、その社会実装の最前線をお届けします。未来の食とヘルスケア、そしてバイオイノベーションにご関心のある皆様のご来場をお待ちしております。

12:30～12:40 「好中球活性による免疫状態可視化プラットフォーム「Photophil」」
数村 公子 氏（ (株)フォトフィル　代表取締役）

12:40～12:50 「これからのウェルネス・予防・セルフメディケーション
～痛みが少なく・簡単な新しい自己採血方法～」（仮題）
松本 敏 氏（ (株)新日本科学Tasso 代表取締役）

12:50～13:00 「生命の根源物質 5-アミノレブリン酸～5-ALAがつなぐ食・健康・未来」
田中 徹 氏（ (株) ALAis　代表取締役）

13:00～13:10 「培地最適化を通じた再生医療の実用化支援～T細胞・MSCの
機能制御培地の開発と安確法下でのCPC支援～」
高橋 大祐 氏（(株) マイオリッジ 営業推進部長）

13:10～13:20 「ムリ ムダのない健康的な資源循環型の “培養食料” 生産システムの構築」
清水 達也 氏（東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 所長・教授）

13:20～13:30 「若手ダイナモ人財のプレゼンス～自動化・DX・統合オミックス
データ解析」松田 朋子 氏（(株) 日本バイオデータ 副社長／
大阪大学大学院工学研究科生物工学専攻 招へい 研究員
バイオエンジニアリング領域若手ダイナモ人財小委員会副リーダー）

13:30～13:40 「ヘルスケア分野におけるデジタルビジネスのあり方」
緒方 法親 氏（(株)日本バイオデータ 代表取締役
大阪大学大学院 工学研究科 生物工学専攻 招へい教授）

13:40～13:50 「ヘルスケア研究会政策提言委員会の活動について](仮題)
鈴木 雅氏（（合）SAT研究所／DeSCヘルスケア（株）
ヘルスケア研究会政策提言委員会リーダー）

BioJapan 2026

出展者プレゼンテーション

食とヘルスケアの革新2026 Part 2

「食」「健康」「バイオエンジニアリング」の融合が創る新たな価値

JBA健康・医療系 研究会共同企画

会　期：2026年10月９日（金）　12:30～13:50
場　所：パシフィコ横浜 Aホール A-12 JBAブース JBA Orange Square

スタートアップ企業を中心に、大学、研究機関、企業が最先端の研究・技術と挑戦を紹介するプレゼンテーションです。機能性食品素材や細胞農業、再生医療・細胞治療、予防・未病、デジタルヘルス、オミクスデータ解析など、食とヘルスケアの革新を支える研究・開発・事業化の取り組みをご紹介します。健康寿命の延伸や持続可能な社会の実現に向け、「食」「健康」「バイオエンジニアリング」が融合することで生まれる新たな価値と、その社会実装の最前線をお届けします。未来の食とヘルスケア、そしてバイオイノベーションにご関心のある皆様のご来場をお待ちしております。

12:30～12:40 「ダイセルの機能性食品素材と機能の紹介」
大江 健一氏（ (株)ダイセル ライフサイエンスSBU市場開発部
開発グループ 主席部員）

12:40～12:50 「スマート養蚕システムを用いた食品や化粧品、さらには
バイオ医薬の原材料の開発研究」
河合　崇氏（ユナイテッドシルク(株) ）

12:50～13:00 「培養肉大量生産に向けた開発の進捗と実証計画」（仮）
山木多恵子氏（ (株)オルガノイドファーム　代表取締役）

13:00～13:10 「培養フォアグラ・未来への挑戦」
川島 一公氏（インテグリカルチャー(株)　共同代表取締役）

13:10～13:20 「バイオ医薬品製造の効率化を担うシングルユース技術」
安原 秀樹氏（アルファ・ラバル(株)　フード&ファーマ事業本部
セパレーション機器営業部）

13:20～13:30 「細胞性食品の原料となる細胞の培養スケールアップと
社会実装に向けた取り組み」
松吉 祐児氏（ZACROS (株)　研究所
バイオものづくり社会実装(ZACROS)共同研究講座）

13:30～13:40 「唾液および免疫細胞を用いたストレス環境下の免疫機能モニタリング評価」
辻 典子氏（腸管免疫研究所 代表取締役社長／十文字学園女子大学
食品開発学科教授）

13:40～13:50 「老化する社会 vs 老化しないプラスチック：プラスチック分解酵素が拓く
ヘルスケア・リサイクル革命」
杉森 大助氏（福島大学 共生システム理工学類 分子デザイン科学コース
教授）